

地方独立行政法人大牟田市立病院
女性活躍推進行動計画

女性が活躍できる職場環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定します。

1. 計画期間 : 平成28年4月1日～平成32年3月31日

2. 当院の課題

採用における女性の割合や男女の勤続年数に大きな差は見られないが、管理職に占める女性の割合が、「産業ごとの管理職に占める女性労働者の割合の平均値(42%)※」と比較して低い。(平成28年4月1日現在:41%)

※「産業ごとの管理職に占める女性労働者の割合の平均値」については、「賃金構造基本統計調査」(厚生労働省)の産業別の課長級以上に占める女性労働者の割合の直近3年度の平均値に基づき算出されており、上記の平均値の適用期間は平成28年6月30日までである。

3. 目標

管理職(課長補佐級以上)に占める女性割合を「産業ごとの管理職に占める女性労働者の割合の平均値(42%)」以上にし、維持する。

4. 取組内容

取組1:管理職の配置の見直しを検討する

・当院の機構表及び管理職の定数を、職員の配置や他病院状況等を参考にしながら検証する。

取組2:女性が積極的に管理職として勤められる職場風土を構築する

・部署単位で管理職に昇進するまでの経験年数や人事評価等を検証する。
・女性職員が、出産・子育てをしながらキャリア形成していくイメージ・意欲をより鮮明に持ち、働き続けやすい職場風土の構築のために、未婚・既婚を問わず女性が一個人として職場で活躍することを目的とした旧姓使用制度等の検討や、職位に関わらず帰りやすい職場風土等に向けた勤務時間管理を徹底する。

取組3:人事評価基準について見直しを図る

・部署ごとの男女別人事評価結果を検証し、現在の人事評価について、男女公正な評価基準となっているか精査し、必要に応じて新しい基準を検討する。

5. 実施時期:平成28年4月1日より随時、取り組むこととする。

平成28年4月1日

地方独立行政法人大牟田市立病院 理事長 野口 和典